

高齢化加算及び年少人口加算について

検討会議	事務局案	委員の意見
令和 2 年度 第 1 回検討委員会	—	・「高齢化加算」について提案
令和 2 年度 第 2 回検討委員会	・ 高齢化加算の算定方法を提示 ・ 年少人口加算を追加提案 ・ 該当団体の一覧 ・ 加算分の予算は、交付金全体予算のうち、新規設立団体分を含めた予算残 600 万円の中から捻出することを想定	・ <u>事務局案ではどの団体も高齢化加算又は年少人口加算のどちらか一方が加算対象となることから、加算の導入に向けて検討を進める。</u> ・ 基準について、パターンごと、団体ごとに試算いただく。
令和 2 年度 第 3 回検討委員会	・ 算定方法を高齢加算で 7 パターン、年少人口加算で 2 パターン（R2. 2. 1 現在で試算）	・ できれば 1 つでも多くの団体が、1 円でも多く加算できるよう配慮する。 ・ どの案にするか次回に持ち越し
令和 2 年度 第 4 回検討委員会	・ 算定方法を高齢加算で 7 パターン、年少人口加算で 2 パターン（裏面参照）（R2. 8. 1 現在で試算）	・ <u>対象となる団体が一番多く、加算額が一番大きい算定方法とする。</u> 〔高齢化加算〕 加算基準：市平均以上 加算額：活動費×市平均を超えた割合 〔年少人口加算〕 加算基準：市平均以上 加算額：活動費×10%

算定項目の追加について

作成日：R2.8.5

1 追加する算定項目

高齢化加算	高齢化が進んでいる地域において課題となっている担い手不足や高齢化に対応するための事業の実施
年少人口加算	将来を担う子どもへの事業の実施（共育・郷育事業など）

2 活動費加算（案）一覧

	パターン	加算基準	加算額	加算団体	加算額（全体：円）
高齢化加算	1	市平均以上	活動費×10%	24	2,365,000
	2	市平均以上	活動費×市平均を超えた割合	24	3,052,384
	3	高齢化率 50%以上	活動費×20%	12	2,320,000
	4	50%以上	活動費×加算基準を超えた割合	12	721,289
	5	①市平均以上 ②50%以上	①活動費×5% ②活動費×15%	24	2,342,500
	6	後期高齢化率 市平均以上	活動費×10%	24	2,365,000
	7	市平均以上	活動費×加算基準を超えた割合	24	1,809,344
	パターン	加算基準	加算額	加算団体	加算額（全体：円）
年少人口加算	8	年少人口率 市平均以上	活動費×10%	12	1,190,000
	9	市平均以上	活動費×加算基準を超えた割合	12	187,741